

# 白梅会報

編集・発行 宮城県古川黎明中学校・高等学校同窓会 白梅会  
〒989-6175 大崎市古川諏訪一丁目4番26号 電話 (0229) 22-3148

## 校歌

作詞 土井 晩翠  
作曲 陸軍戸山学校  
軍楽隊

一、荒雄川 また鳴瀬川  
流れ合ふ 大崎平野  
水絶えぬ 郷に匂へる  
なつかしのわれらの母校

二、「念の誠」のしるべ  
朝夕の たゆまぬ 励  
かがやける 望みにみち  
わがみがき 心きたへよ



同窓会会長  
三浦かつ子

ごあいさつ

紫陽花が咲き出し初夏の装いとなりました。古川の街並みも変貌を遂げつつあり、緒絶川通学路に沿って、地域交流センターが今春オープンしました。「あすも」と名付けられ、種々の研修や地域のサークル活動に利用されて人々の交流の場としてにぎわっています。帰郷の折には市民ロビーなどには是非お立ち寄りください。同窓生の皆様、お元気で過ごしてください。日頃より同窓会の活動にご理解とご支援をお寄せいただき、心より感謝申し上げます。

昨年はコロナ禍ではありましたが、八月に本部総会を開催しました。参加人数に制限を加え五十余名の皆様の参加いただきました。役員改選が行われ、会長として十二年間支えていただいた千葉典子様、監事として十二年間支えていただいた瀬戸洋子様のご退任がありました。お二人には新校舎落成記念事業や創立百周年記念事業等でご活躍をいただきました。学校・同窓会から感謝状を差し上げました事を報告いたします。

支部では、コロナ禍で活動が自粛されていましたが、田尻支部と仙台支部の二支部で紙面総会が持たれました。これまでのような対面での同窓会活動や交流が再開できる日を心待ちにしています。

令和七年には、黎明高卒一周年が当番幹事となる日も近付いてきました。当番幹事（卒業二十年目）の方々の準備・会の運営に毎年感動させられています。古女卒から黎明卒へのバトンリレーも目前です。

八月には、本部総会を開催します。ウイズコロナのため、参加人数に制限を加え、時間短縮で実施します。講演会や懇親会をカットしますが、高泉敦子さんが構成・脚本・監修したDVD上映を予定しています。未来の時間を生きている僕たちへー自然と人と心を繋ぐツーリズムにご期待ください。母校黎明在校生の活躍と同窓会の益々の発展と皆様の健康を祈念してご挨拶いたします。

## 「ご挨拶」



校長  
佐藤 浩之

暑い日が続いておりますが、同窓生の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に對しまして、ご支援・ご協力を頂きありがとうございます。昨年度に引き続き、古川黎明中学校・高等学校の校長を務めますので宜しくお願い致します。

本校は大正九年に古川高等女学校として開校し、その後、古川女子高校、古川黎明中学校・高等学校となり、一昨年、百周年記念式典を開催致しまし

## 「世のちりにつゆも汚れ」



恩師  
伊藤 寛明

私は平成十一年に古川女子高校へ赴任し、六年間お世話になりました。祖母が古川高等女学校の卒業生というこ

ともあり、ご縁を感じながらの赴任でした。理科教員として同窓会名誉顧問の千葉典子先生と一年間だけではありましたが一緒に過ごさせていただきました。担任としては、一回卒業生を見送り、たくましく（？）バイタリティー溢れる生徒諸君に圧倒されながら思い出深く充実した日々を過ごすことができました。また、部活動顧問としては、それまで外部コーチとして指揮・指導をされていた

た。開校以来の卒業生は三万人を超え、各界で活躍されていることは周知のことと思います。現在の古川黎明中学校・高等学校は、次なる百年に向け、一步を踏み出し始めているところです。新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見通せない時勢ではありますが、同窓生の皆様が築き上げた伝統を大切にしながら、新たな古川黎明中学校・高等学校を創造していきたいと考えますので、今後ともご理解・ご支援のほど宜しくお願い致します。

さて、生徒の活躍についてご報告させていただきます。本年三月の卒業生の進路状況ですが、大学・短大が73・5%、看護系を含む専門学校が14・3%、民間就職・公務員が6・5%でした。部活動においては、陸上部、なぎなた部、コーラス部が全国大会への切符を手にし、その他のコンクール等でも多くの生徒が全国レベルでの活躍をしています。

また、文部科学省より指定を頂いている「スーパーサイエンスハイスクール（二期目）」事業については、五年間の事業のうちの四年目に当たりま

す。昨年年度の中間評価で受けた指摘を真摯に受け止め、探究力と創造力を兼ね備えたイノベーションリーダーの育成を更に推進していきます。

最後に、同窓会会長を務めて頂いた千葉典子様、令和三年度の総会をもってご勇退なされました。千葉様には、「同窓会（白梅会）」運営の中心としてご活躍頂いたばかりか、令和二年度に行われた百周年記念事業では実行委員長としてご尽力頂きました。千葉様のこれまでのご貢献に敬意と感謝の意を表すとともに、千葉様の益々のご健康とご多幸を祈念致します。今後は、同窓会名誉顧問として会を見守って頂ければ幸いです。本当にありがとうございました。

主担当者として、大変な緊張の中、業務にあたったことを覚えております。

この後、仙台西高校で十年間勤務し、再び古川黎明高校へ赴任いたしました。大変驚くと同時に、思い出深い古川諏訪の地で勤務できることに喜びを感じて赴任いたしました。古川黎明高校では四年間お世話になり、主幹教諭としてスーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業の担当を命ぜられ、二期目の申請に携わりました。SSH事業ではタイ王国のプリンセスチュラポーンサイエンスハイスクールサトゥン校との海外交流事業にも生徒引率で参加させていただくなど、ここでも得難い経験を数多く積ませていただきました。

古女から黎明へと時は流れ、新しい校舎ができるなど、学校の形は移りゆくものがありますが、気高き志が受け継がれ、この不透明な時代を担う若者の有意義な学びの場であり続けることを祈念しております。



## <過去3年間の卒業生の進路>

年度 進路先	令和元年度 (R2.3卒業生)		令和2年度 (R3.3卒業生)		令和3年度 (R4.3卒業生)	
	合格者数	進学者数	合格者数	進学者数	合格者数	進学者数
国公立4年制大学	47	43	61	50	45	40
私立4年制大学	301	117	310	122	297	114
国公立短期大学	2	1	2	2	4	2
私立短期大学	5	5	14	6	18	13
大学校	2	2	1	1	2	1
専修・各種学校	45		36		33	
公務員	2		1		10	
民間就職	3		2		5	
進学準備	9		12		10	
その他(海外進学)	0		0		2	
卒業生数	227		232		230	

## <今春の卒業生の進路先>

### ○国公立大学

北教大函館校,弘前大,岩手大,東北大,宮城教育大学,秋田大,山形大,福島大,茨城大,群馬大,千葉大,電気通信大,金沢大,青森公立大,岩手県立大,宮城大,会津大,福島県立医大,高崎経大,横浜市立大,山梨県立大,都留文科大,高知県立大

### ○私立大学

盛岡大,仙台大,東北学院大,東北工大,東北福祉大,東北医科薬大,宮城学院女子大,仙台白百合女大,東北文化学園大,尚絅学院大,東北文教大,国際医療福祉大,白鴎大,群馬パース大,城西大,東京国際大,獨協大,文教大,尚美学園大,神田外語大,青山学院大,亜細亜大,北里大,創価大,中央大,帝京大,東洋大,日本大,明治学院大,明星大,神奈川大,関東学院大,名古屋外大,京都産業大,京都女子大,同志社大,大阪経済法科大,関西学院大

### ○短期大学

岩手県大宮古短大,聖和学園短大,仙台青葉学院短大,宮城誠真短大

### ○海外大学

崇実大学校,延世大学校

### ○専門学校

仙台こども専門,東北外語観光専門,仙台ヘアメイク専門,仙台ビューティアート専門 SENDAI 中央理容美容専門,仙台 ECO 動物海洋専門,仙台医健・スポーツ専門,仙台ウェディング&ブライダル専門,東京法律公務員専門,仙台大原簿記情報公務員専門,宮城高等衛生士学院,日本デザイナー芸術学院,東北電子専門,東北動物看護学院,パンタクリエーターアカデミー,葵会仙台看護専門,石巻赤十字看護専門,気仙沼市立病院附属看護専門,仙台医療センター附属仙台看護助産学校, JR 東京総合病院高等看護学園,昭和大医附看専

### ○大学校

東北職能大学校

### ○民間就職

医療法人華桜会,(株)東亜レジン古川,(株)エルセーヌ・ファクトリー,日本郵便(株)東北支社,(株)安部自動車 (ぼんてん)

### ○公務員

宮城県学校事務,県職員,大崎地域広域行政事務組合,大崎市職員,加美町職員,労働局,税務職員,税関,一般曹候補生

## 本校生への期待

進路指導部長 三文字和史

同窓会の皆様、日頃より在校生を温かく見守って頂くとともに、折に触れて厚いご支援を頂いておりますことに改めて感謝申し上げます。私ごとになりますが、古川黎明中学校・高等学校に赴任して今年で三年目となります。古川女子高等学校から脈々と受け継がれている伝統の重さを感じながら職務を果たしております。加えて、校舎の新しさとICTの環境が整備されていることに驚かされました。各フロアにはタ

ブレット端末が整備されております。探究的な学習や普段の授業においては、他者の多様な考えに触れるなどして深い学びを実現する道具として活用されています。そのため、コロナ感染予防のための休校期間中も教員が各生徒とアプリを通して関わる事ができました。また、各教科のオンライン授業もスムーズに行うことができ学習活動を中断することなく実施することができました。これは、平成二十七・二十八年度宮城県ICT活用授業力向上プロジェクト事業に本校が手を上げ、ICTを活用しての教育活動を先進的かつ継続的に行ってきたことによるものと考えます。そして、二〇二一年度宮城県公立高での「一人一台タブレット

ト端末」実施二校に続き、本校でも本年度の新入生からその体制を取ることにしました。各自の購入という事でご家庭には大きな負担となりますが、卒業時に生徒はそのMYタブレットを持って新たなステージに進むことができます。さて、社会に目を向けると多くの店舗で、売り手と買い手がほとんど会話を交わすことなく買い物ができるようにになりました。レジが終わると電子カードをかざして終わりです。その手法は「正しいか間違いか」「白か黒か」「YesかNoか」が明確です。私自身もコンビニでカードの挿入方向を間違えて、店員さんに「挿し込む方向が逆ですね」などと指摘され慌てることが少なくあり

ません。昔はそのようなことはありませんでした。このように便利になった一方で電子化・デジタル化に戸惑い、翻弄されている方々は少なくないと思います。このような社会で、デジタル・情報社会の先駆者である本校生徒たちが「デジタル弱者・情報弱者」に対して、その優しさや思いやりの気持ちを持って多方面で活躍することを期待しているところです。



## 白梅会総会だより



令和三年八月一日(日)グラ  
ンド平成にて、  
令和三年度古川  
黎明中学校・高  
等学校同窓会白  
梅会総会が行わ  
れました。新型  
コロナウイルス  
感染症の影響も  
ある中で、当番  
幹事を中心とな  
り試行錯誤を重  
ね、規模を縮小  
して二年ぶりに  
総会を開催する  
ことができまし  
た。参加者を役  
員のみに制限し  
たため参加者は  
五十余名でした。  
総会では全ての議案が承認されました。  
また、役員改選があり、これまで同  
窓会会長を務めてこられた千葉典子様、  
幹事の瀬戸洋子様のご退任となりまし  
た。十二年間もの長い間白梅会同窓会  
を支えてくださったお二人に、感謝の  
意を込めて花束と感謝状が贈られ、参  
加者から温かい拍手が送られました。  
新体制となった同窓会役員の改選も可  
決され、新役員の紹介がありました。  
その後、「創立百周年記念式典」の  
様子を納めたDVD鑑賞を行いました。  
コーラス部による校歌を聞き、高校時  
代を懐かしく思い返したり、母校の百  
年の歴史と伝統を感じたりすることが  
でき、有意義な時間となりました。

来年度の白梅会総会は、八月第一日  
曜日に開催予定です。コロナウイルス  
が収束して、同窓生の皆様が例年通り  
安心して参加できますことを、心より  
願っております。

名誉顧問 早坂 昭代 千葉 典子  
会長 三浦かつ子  
副会長 大沼 悦子  
監事 皆川 恵子 阿部 澄江  
鎌田美代子 佐藤 晴子  
佐藤 良子 畑山 裕子

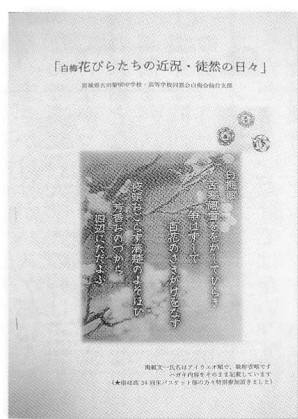
## 支部だより

## 仙台支部

新型コロナウイルスが変異しながら  
私たちの生活を覆い始めて二年半が経  
ちました。仙台支部の活動(総会・懇  
親会)も当然のことながら大きな制約  
の渦の中「何をすれば!」「何ができ  
るか!」を模索しました。県内感染者  
数の八割ほどが仙台市で占めている現  
実は無視できません。しかし、みんな  
で会って楽しく時を過ごしてこそその仙  
台支部!の流れを止めてはいけないと  
思い、この状況下に合わせて私たちも  
「変異」することを考えました。総会  
資料は書面送付とし、懇親会はリモ  
ートではパソコンの環境がバラバラ過ぎ  
て実現は難しいので、例年懇親会の初  
めに参加の皆さんから自己紹介も兼ね  
て近況などをお話いただきましたので、  
その形のままの言葉を文字・文章に起  
こして紙上で懇親会をすることにしま  
した。会員の皆さんにはその趣旨をご  
理解頂き三十五名の方々の文章参加の  
紙面懇親会が実現しました。冊子名は  
「白梅花びらたちの近況・徒然の日々」

です。A四版十八ページ、ホチキス三  
個止めの簡易な冊子ですが、皆さんの  
想いが詰まった宝の冊子です。参加い  
ただきました中には、名誉顧問千葉典  
子様、佐藤浩之校長先生(一面識もな  
いまま図々しく参加をお願いしまし  
た)、同窓会三役の皆様、そしてバス  
ケットOB会の皆様と多彩です。構想  
から実現・冊子完成までの期間が一カ  
月弱の短期間の企画に快く想いを文字  
にして頂いた皆様に本当に感謝です。  
今後でもできるだけ、仙台支部の皆様  
には「繋がっている事を実感できる」  
情報や活動を、社会状況に合わせなが  
ら行っていきたいと考えています。

支部長 鷲尾 純子



## 他支部

コロナ禍のため、例年通り活動する  
ことができない状況が続いております。  
田尻支部については、紙上総会のみ実  
施しました。また、三本木支部、鹿島  
台支部、高清水支部においては、例年  
二年に一回実施していますが、活動休  
止されています。関東支部においても  
しばらく活動を休止しています。コロ  
ナウイルスが収束し、再び支部ごとの  
総会や交流会が、安心して活発に行わ  
れることを願っております。

「創立百周年記念誌」  
ご購入の「案内」

創立百周年事業の一環として、  
「創立百周年記念誌」を編纂いたし  
ました。ぜひご購入をお願い致しま  
す。一冊二〇〇〇円で販売中です。  
母校の百年の歴史がぎっしりと綴ら  
れています。ご購入を希望される場  
合は、直接、古川黎明中学校・高等  
学校同窓会事務局にお電話をしてい  
ただけると幸いです。どうぞよろし  
くお願い致します。

事務局 ☎0229-22-3148

## 謹んでお悔み申し上げます。

旧職員 御守文雄先生  
(S42・H6・国語)  
旧職員・同窓生 高橋暎先生  
(S47・H5・保体)  
(S27卒)  
旧職員 蘇武寿美子先生  
(S51・S56・保体)  
旧職員 櫻井みつゑ先生  
(S42・S58・衛看)  
同窓生 庄子悦子様  
(S27卒・白梅会同窓会  
副会長)  
同窓生 木村(庄子) 玲子様  
(S50卒)  
同窓生 福原(中川) 栄子様  
(S29卒)

同窓生等がご逝去された際  
には、弔電をお送りいたしま  
すので、同窓会までお知らせ  
ください。



# 同窓生は今

## 高校生活今は宝



平成15年卒  
増田明日香

皆様お元気にしておりますでしょうか。このお便りを頂き古女の懐かしい思い出の青春の日々が蘇りました。私は、九州に在住しており、コロナウイルス感染症拡大の影響でなかなか古川へ帰れない日々が続いています。一日でも早く日常を取り戻しみんなに会いたいなと思っています。

さてさて、高校時代の私たちと言えば本当に先生方に恵まれていたなあと感じます。お昼に学食へ行くと先生がいて一緒にご飯を食べ、まだまだ足りなかった私は先生のうどんを頂いた記憶があります。心の優しい先生達ばかりでした。また、冬場は教室の真ん中にストーブが「ドーン」と置いてあり、手袋を煙突に置いて乾かしたり、席替えの時はストーブ周辺が大人気になっていたことを思い出します。寒い地方特有の名物なのだなとこちらに来てから感じました。音楽の授業では、音楽室の窓を全開にしてクラスみんなで大きな声で歌を歌い校舎に響き渡りました。高校時代と言えば、なんといつても部活を頑張っていたなと今でも「粋」「快笑」の言葉は自分自身の基礎となつて生活しているのかなと思います。その中でも、一緒に笑い励まし

合ってきたバスケット部の先輩・後輩そして、同級生には感謝の気持ちでいっぱいです。練習でいい雰囲気できなかった時は作戦会議をすると言って私たち同級生はよく副キャプテンの家で先生に怒られたらのシチュエーションや作戦会議をしましたね！けんかを一度もしなかったのが本当に不思議で気の合うメンバーで最高だったなど。その中でキャプテンをさせてもらえていい経験をさせて頂いたなと思います。ありがとうございます。

そんなふざけてばかりの私も、大人になり今は小学校の先生をしています。大好きな子どもたちと愉快な先生と仕事ができ、自分自身も子どもたちから学ぶことができ日々成長できることがとても幸せです。そして、子どもたちが将来大人になった時に困らない為にしっかりと学びを伝えなくてはいいなと思います。子育て真っ只中で育児と仕事を慌ただしい毎日ですが、今ある幸せを大切にしながら時々息抜きをして毎日笑顔で楽しんでいきます。

最後になりますが、白梅会同窓会報に寄稿させて頂きありがとうございました。次皆さんに会える際にはマスクを外し笑いあえる日常になりますように。そして、何よりもお体をご自愛ください。



## 明るい未来のために今できること



平成15年卒  
四條 麻衣

授業終了のチャイムと共に体育館の半地下の部室へと急ぐ。今でも鮮明に思い出されるあの少しカビっぽい香り。私は中学までバスケット部に所属しては、まさか自分がバスケット部に所属するなんて高校の入学式の時は予想もついていなかった。それが友人と先輩に誘われ何となく入部し、そのまま高校三年間をバスケット部一色と言っていた。あの頃の自分の選択に拍手を送りたい。ワタシ、グッジョブ!!!!

だが楽しいだけではない。あの地獄の合宿練習。マネージャーの私は、選手と共に走り回るわけではないが体育館では立ちっぱなし、宿舎に戻ってもまさに動きっぱなし。練習内容も精神的に追い詰められることが多くまさに地獄だった。その中で合宿の後半にはみんなとのチームワークで練習の雰囲気の良い方向へと持っていく。そんな辛い合宿を何度も乗り越えられたおかげで踏ん張る力になった事が人生の中で何度もあった。

私は現在産婦人科の看護師として勤務している。医療では医師、看護師、助産師などが協力しながら患者の対応にあたることは必然だ。特に急変時にはそのチームワークが試されることが多々ある。過去のどんな経験も、現在の私を構成する一部なのだと思う。夢だった看護師に少しでも早く近づきたくて選んだ衛生看護科。私の医療

## 編集後記

お忙しい中、原稿をお寄せいただきました皆様方にこの場をお借りして御礼申し上げます。多くの方々と深い絆を再確認することができました。ありがとうございます。

同窓生の皆様のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

## 当番幹事

三國 美穂 広瀬明日香  
岩崎 真奈 熊谷アユミ  
小林 ゆり 邊見 秋恵  
深澤 宏実 鎌田 久美  
鈴木 千理 高野 恵  
伊藤麻衣子 小山 莉菜  
(普55回生・衛34回生・平成15年卒)